



校長室だより

黒部市立荻生小学校
文責：校長 寺島紀子
令和4年1月8日
第30号

先週は担任の先生方が出張等で不在の時間が多く、どうしても教室に人が足りないときは私も補欠に入りました。去る2日(水)は5年生の国語で、読書週間らしく「本のしょうかいカード」を書く時間でした。さすが5年生らしく、皆大変静かに自分の課題に取り組んでいました。「だれが見ても(読んでも)分かるように」ということを私が言うまでもなく、書き方のポイントを押さえて文や絵をまとめようとしている様子が素晴らしく、思わずカメラを向けました。帰ってきた板本先生に「みんな頑張っていましたよ! 写真をみてくださいね」と伝えました。



また4日(金)は、2年教室で漢字ドリルや国語のプリント、算数のプリントに取り組む子供たちを見守りました。順番を守って答えの場所に並び、自己採点してから提出する姿に成長を感じました。早く終わった子供たちはプリントを確認する私の後ろに回り、なんと肩たたきもしてくれました。ありがとう!

くらしの中の音楽に進んで親しみ、心と感性を豊かに

★「やってみようコーナー」を楽しむ子供たち

本校の音楽室は3階ですが、1、2階にも音楽に親しめる「やってみようコーナー」があります。CDプレーヤーと「ミッキーマウスマーチ」といった簡単な曲の楽譜、打楽器等が並べてあります。早い子は登校してすぐにこのコーナーに行き、友達と一緒に、あるいは1人でも演奏を楽しんでいるようです。朝の校門に立っている私の耳にも、軽快な音色がよく聞こえてきます。



先日は、「この楽器はなんという名前ですか」「どうやってたたくのですか」と質問してくる子がいました。「ボンゴだよ。たたきかたはこうというきまりはなくて、自分の好きな音が出るようにたたけばいいんだけど、こうやってマレットやスティックでたたいてもいいし、もちろん手でたたいてもいいよ」と教えると嬉しそうにいろいろと試し始めました。音楽に親しむ姿が微笑ましいです。

★9日(水)の研究集会で、3年生は「音楽づくり」、4年生は「鑑賞」に取り組みます

音楽科の研究推進校としては今年一番の対外的な行事である県東部研究集会が明日9日(水)に行われます。今回は3年生が「おかしのすきなまほうつかい」の曲に関連して音楽づくりの学習を、また4年生は富山県の民謡「こきりこ」についての鑑賞の学習を行います。

両学年とも、これまでにすでに一連の学習をスタートさせています。3年生は自分たちのグループで作りたい音楽のイメージをもちながら、いろいろな楽器の音色を楽しんできました。学習を進めるうちに自分が特に鳴らしたい打楽器が決まってきました。グループでそれらの音が合わさると、どのような音楽が生まれるでしょうか。明日の授業が楽しみです。

一方4年生は、教科書に取り上げられるほど有名な民謡が富山県にあるということを知り、「こきりこ」への関心がぐっと高まりました。一見、受け身のように思える「鑑賞」ですが、自分から音楽に向き合い、聴くことなしには始まりません。1人1人の子供が「もっとよく聴いてみたい」という思いをもち、「こきりこ」のよさを感じ取る授業を目指しています。



★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想をお待ちしています。下に記入しご提出ください。

「校長杯短歌大会 上学年の部(4～6年生)」の結果

上学年は26日(水)に歌を作って応募し、27日(木)～28日(火)に審査・投票し合いました。3年生や教職員からも投票があり、計98人(計490点)の投票の結果、上位入賞者が決まりました。同点の歌が多いハイレベルな戦いでした。内容にも下学年とはひと味違う味わいがあります。

天位(1位) 19点	教科書無い! 忘れたときの絶望感 時間割が変わってくれば...	6年 M・Y ※
地位(2位) 16点	スプラ3 最高キルが30キル らんと統真のサポート最強	6年 H・Y ※
	テレビには動物の写真うつってる どこかで見たなだれかに似てる	6年 F・K ※
人位(3位) 15点	コスモスだ 風に吹かれてまるでモデルみたいなかけがえのない花	4年 N・R ※
	うるさいよ うるさすぎるよクラスくん はよ席に着けクラスメイトよ	6年 N・H ※

このほか下学年の部と同じく10点以上の14首を入選、特別賞として5首を「校長賞」としました。また今回、6年担任の鈴木先生とスタディメイトの稲場さんも自作の歌を応募してくださいました。子供たちと一緒に短歌づくりにチャレンジしてくださりありがとうございます。せっかくなのでこっそり子供たちの歌に混ぜてみたところ、鈴木先生の歌は「入選」、稲場さんの歌は「校長賞」となりました。

今回も作品集を作成しましたので、ぜひ一読ください。※ホームページ版では、イニシャルで表記します。

シリーズ「教室におじゃまします」11/4(金)1年学級活動の巻

広田先生がおられなかったこの時間は霜野先生のスペシャル授業でした。タブレット端末の使い方を学習する時間です。前の時間にもタブレットを使っていたので、子供たちは少し慣れた様子で、中にはメモ



を見ながら「パスワードってどれだっけなあ」などと言いながらも上手に立ち上げ始めました。カメラ機能で写真を撮ることについてはもう学習済みのようで、今回は各自の写真データに絵を描いたり文字を書き込んだりする方法を学びます。



霜野先生はいつもの穏やかな話しぶりですが時折表情たっぴりに子供たちの注意を引きつけながら話します。また、「人がいやな気持ちになるようなことを書くのはやめましょう」とも話



して聞かせていました。これは、ついしゃべりすぎ、ふざけすぎが度を越してしまいがちな子への注意のようでしたが、伝わりましたよね...?

子供たちは自分だけのおもしろい写真を撮ろうといろいろなところにタブレットを向け、真剣です。また自分なりの加工をしてみるなど、時間いっぱい楽しみながらタブレットの操作に慣れていきました。子



供たちのこうした順応性にはいつも感心します。本当にたいしたものです。



おまけの<ひとこと> 6日(日)はいいお天気でしたね。富山市の方では富山マラソンが大々的に行われ、黒部市でも農業祭が行われました。5年生のバケツ稲学習の発表を代表児童が行いました。私は別の用事があり当日は行けないことが分かっていたので、校内での事前練習を一度聞かせてもらいました。明るい笑顔とはきはきした声で上手でした。7日(月)に「昨日、どうだった?」と聞くと「全然緊張しなかったです」とうれしそうに報告してくれました。その笑顔でまた嬉しい気持ちになりました。お疲れ様! なお、その農業祭には有名な某ものまねタレントも来ていたとか。そのことを朝の校門で報告してくれた子もいました。フフフ。

★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想をお待ちしています。下に記入しご提出ください。